

大阪市の犯罪情勢

大阪府警察の取組

「大阪重点犯罪」と「署指定犯罪」を対象とした「地域の犯罪情勢に即した犯罪抑止総合対策」について、検挙及び防犯の両面にわたる総合的な警察活動を戦略的に展開するとともに、自治体、事業者、地域住民等と連携・協働したオール大阪体制で犯罪の起きにくい安全なまちづくりを推進しています。

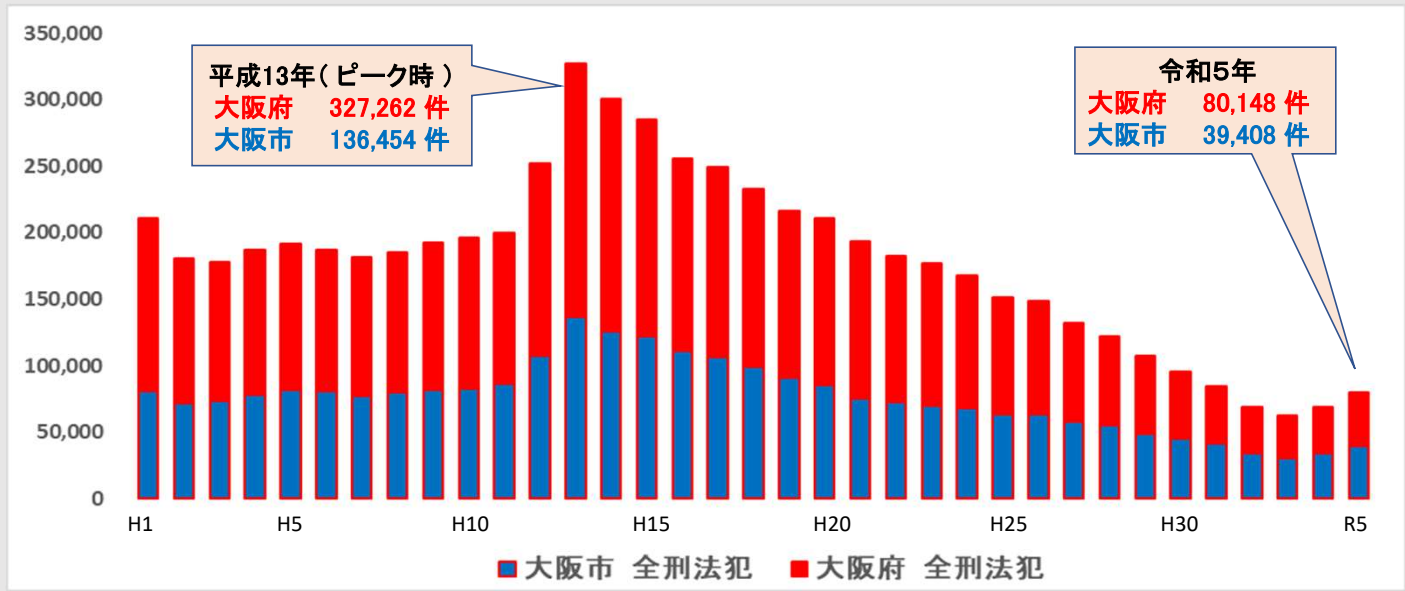
大阪重点犯罪

- 性犯罪
(不同意性交等・不同意わいせつ・公然わいせつ・痴漢)
- 特殊詐欺
- 自動車関連犯罪
(自動車盗・車上ねらい・部品ねらい)

署指定犯罪

大阪重点犯罪以外で、警察署管内の発生状況から地域住民等の安全・安心を脅かし、課題等となっている犯罪のうちから、警察署長が指定する犯罪

刑法犯認知件数の推移(大阪市・大阪府)



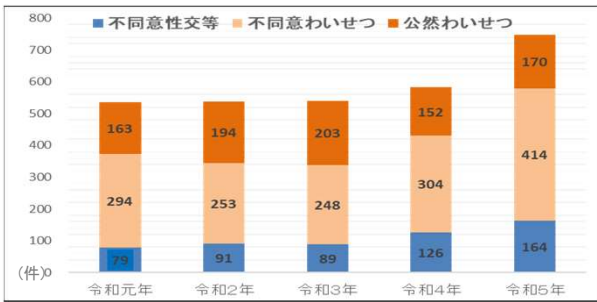
大阪重点犯罪等の認知件数

	全刑法犯	性犯罪			自動車関連犯罪			特殊詐欺
		不同意性交等	不同意わいせつ	公然わいせつ	自動車盗	車上ねらい	部品ねらい	
令和4年	33,705	128	304	152	194	1,820	831	800
令和5年	39,408	164	414	170	139	2,024	948	821
(対前年増減率)	+16.9%	+28.1%	+36.2%	+11.8%	-28.4%	+11.2%	+14.1%	+2.6%
府全体の件数	80,148	288	796	353	447	4,016	2,608	2,656
府全体に占める割合	49.2%	56.9%	52.0%	48.2%	31.1%	50.4%	36.3%	30.9%
令和5年5月末	15,182	57	108	59	78	924	413	370
令和6年5月末	15,813	78	181	45	62	595	411	348
(対前年増減率)	+4.2%	+36.8%	+67.6%	-23.7%	-20.5%	-35.6%	-0.5%	-5.9%
府全体の件数	32,182	155	321	112	174	1,258	1,027	1,085
府全体に占める割合	49.1%	50.3%	56.4%	40.2%	35.6%	47.3%	40.0%	32.1%

※ 令和6年5月末の数値は、速報値を示す。

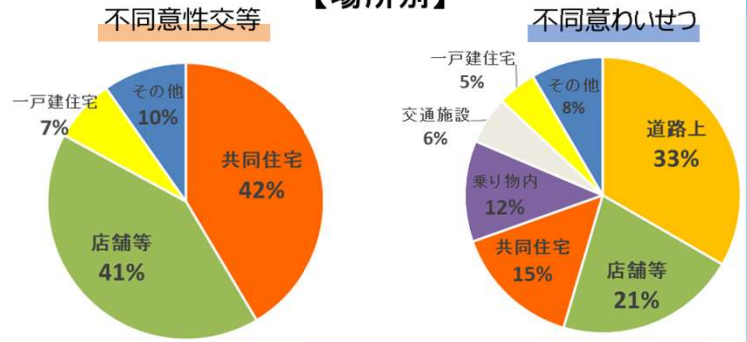
大 阪 市 の 性 犯 罪 の 情 勢

認知件数の推移(過去5年)



	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
不同意性交等	79	91	89	126	164
不同意わいせつ	294	253	248	304	414
公然わいせつ	163	194	203	152	170
合 計	536	538	540	582	748

【場所別】

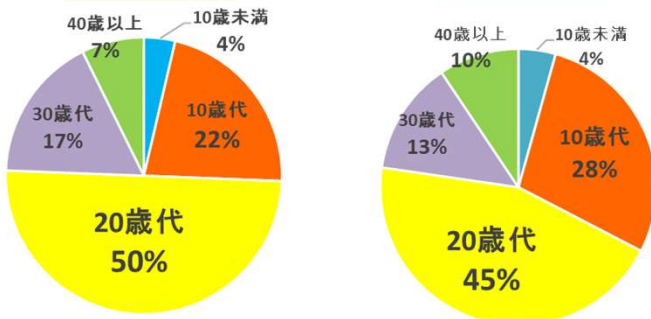


不同意性交等については、マンション等の共同住宅、店舗等で多く発生、不同意わいせつについては、道路上、店舗等、マンション等のエントランスやエレベーターホールで多く発生。

不同意性交等

【年齢別】

不同意わいせつ

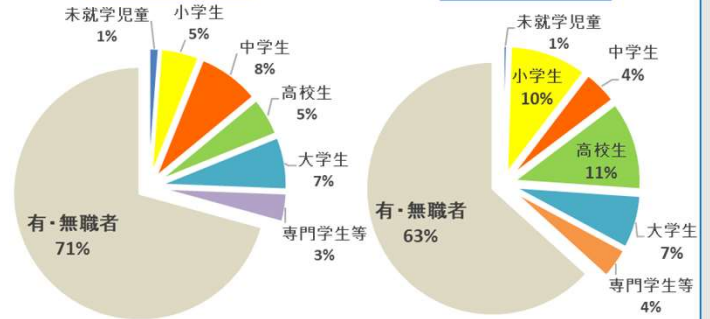


不同意性交等の約72%、不同意わいせつ被害者の約73%が10歳代、20歳代となっている。

不同意性交等

【学職別】

不同意わいせつ



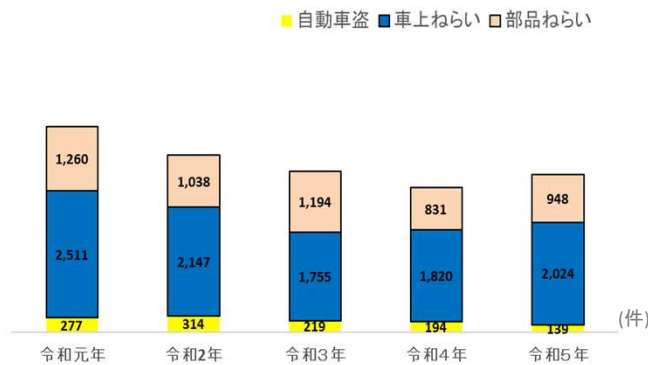
不同意性交等の約29%、不同意わいせつ被害者の約37%が学生の被害となっている。

【総評(令和5年中)】

- ・ 性犯罪の総数は昨年に比べ増加しており、不同意性交等は38件増加、不同意わいせつは110件増加した。
- ・ 性犯罪被害者の約73%を10歳代、20歳代が占めており、約34%が学生の被害となっている。

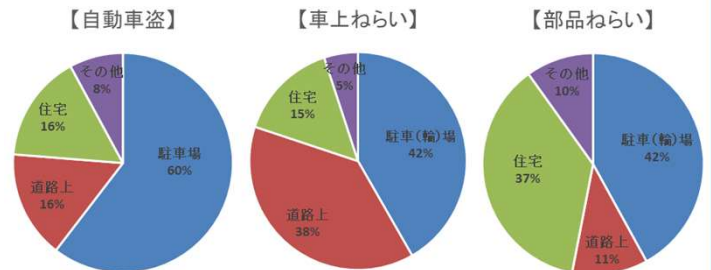
大 阪 市 の 自 動 車 関 連 犯 罪 の 情 勢

認知件数の推移(過去5年)



	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
自動車盗	277	314	219	194	139
車上ねらい	2,511	2,147	1,755	1,820	2,024
部品ねらい	1,260	1,038	1,194	831	948
総 数	4,048	3,499	3,168	2,845	3,111

被害場所別(令和5年中)



【総評(令和5年)】

- 自動車盗の認知件数は139件、前年同期比55件(約28.4%)減少、車上ねらいの認知件数は2,024件、前年同期比204件(約11.2%)増加、部品ねらいの認知件数は948件、前年同期比117件(約14.1%)増加した。
- 被害場所は、自動車盗の多くが月極や住宅の駐車場、車上ねらいは、駐車(輪)場での被害が多く、部品ねらいは、駐車(輪)場や住宅敷地内での被害が多い。

大 阪 市 の 特 殊 詐 欺 の 情 勢

認知件数・被害金額の推移(過去5年)

		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
認知 件数 (件)	大阪市	598	361	665	800	821
	大阪府	1,809	1,107	1,538	2,064	2,656
被害 金額	大阪市	8億327万	8億550万	10億499万	11億5,356万	10億3,309万
	大阪府	25億1,847万	22億4,806万	24億1,441万	31億8,615万	36億6,140万

※ 被害金額は、千の位を四捨五入した額を示す。

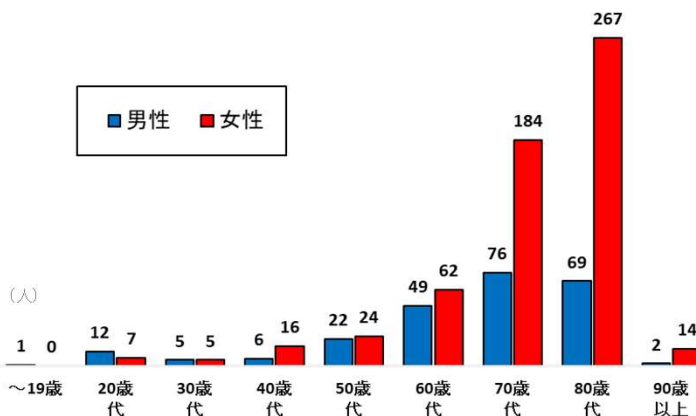


手口別被害状況(1～5月)

	認知件数				被害金額			
	令和5年 (1～5月)	令和6年 (1～5月)	増 減		令和5年 (1～5月)	令和6年 (1～5月)	増 減	
			件数	増減率			増減額	増減率
特 殊 詐 欺 全 体	370	348	-22	-6%	3億9,756万	7億5,050万	+3億5,294万	+89%
オレオレ詐欺	13	34	+21	+162%	3,660万	2億5,747万	+2億2,087万	+603%
預貯金詐欺	67	23	-44	-66%	6,637万	1488万	-5,149万	-78%
架空料金請求詐欺	92	96	+4	+4%	7,368万	2億1,435万	+1億4,067万	+191%
融資保証金詐欺	1	3	+2	+200%	412万	268万	-144万	-35%
還付金詐欺	136	136	±0	±0%	1億1,180万	1億8,284万	+7,104万	+64%
キャッシュカード詐欺盗	61	47	-14	-23%	1億499万	5,360万	-5,139万	-49%
上 記 以 外	0	9	+9	-	0	2,469万	+2,469万	-

※ 被害金額は、千の位を四捨五入した額を示す。 ※令和6年5月末の数値は、速報値を示す。

被害者【年齢別・男女別】(令和5年中)



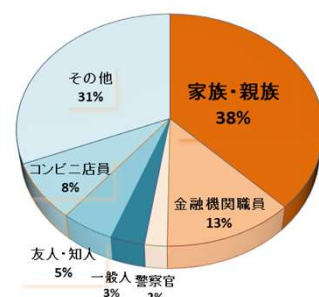
アポ電等の認知件数

	令和4年	令和5年	R6(1～5月)
アポ電	4,701	4,719	1,723
未然防止	590	788	275
被害認知	800	821	348

未然防止者(第三者)の内訳

未然防止者	令和5年	R6(1～5月)
家族・親族	297	90
金融機関職員	99	44
警察官	17	9
一般人	26	10
友人・知人	40	10
コンビニ店員	63	28
その他	246	84

【未然防止者の割合(令和5年)】

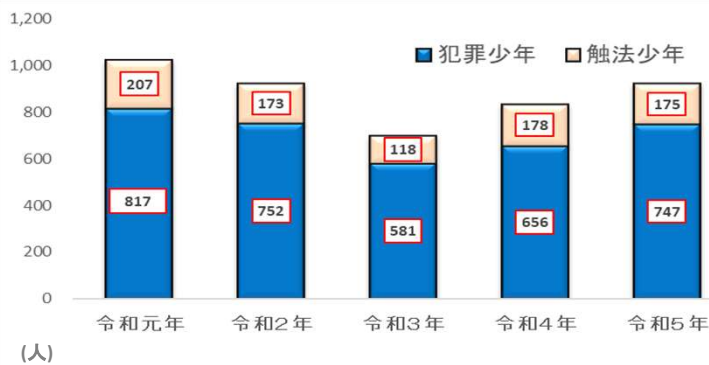


【総評(令和5年)】

- 令和5年は前年と比較して、認知件数は21件(約2.6%)、被害金額は、約1億2,047万円減少した。
- 令和6年5月末は、前年同期比で特殊詐欺全体の認知件数は、22件(-6%)減少、オレオレ詐欺、架空料金請求詐欺は増加、預貯金詐欺、キャッシュカード詐欺盗は減少、還付金詐欺は、同数である。
- 被害者の年齢別・男女別では、70・80代女性が突出して多く、男女合わせて、60歳以上の被害が全体の約88%を占めた。
- 第三者による未然防止者のうち、家族・親族、金融機関職員、コンビニ店員によるものが、約59%を占めた。

大 阪 市 の 少 年 非 行 の 情 勢

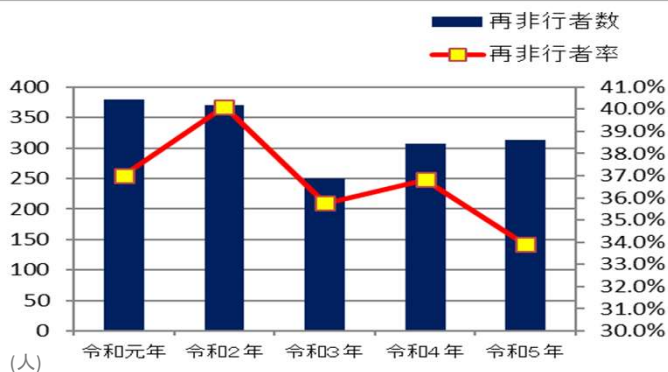
刑法犯少年 検挙・補導人員（過去5年）



区分	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
刑法犯少年	1,024	925	699	834	922
犯罪少年	817	752	581	656	747
触法少年	207	173	118	178	175
少年の占める割合	12.9%	12.3%	10.2%	12.2%	11.9%

※ 少年……20歳未満の者をいう。
 ※ 犯罪少年…犯罪行為をした14歳以上の少年
 ※ 触法少年…刑法令に触れる行為をした14歳未満の少年
 ※ 少年の占める割合…刑法犯で検挙(成人を含む)又は補導した人員のうち、少年の占める割合をいう。

刑法犯少年 再非行者数・再非行者率（過去5年）



※ 再非行者率…犯罪少年・触法少年のうち、過去に何らかの非行により、検挙・補導されたことのある少年の割合をいう。

【総評（令和5年）】

- 刑法犯少年の検挙・補導人員は922人で、前年比88人(約10.6%)の増加となった。
- 刑法犯では、凶悪犯、風俗犯は減少し、その他の罪種は増加した。
- 学職別では、高校生が約35.4%で、全体の約3割以上を占め、中学生と合わせると約61.2%になるなど、全体の約6割以上を占めた。
- 特別法犯では、少年の迷惑防止条例は減少し、その他の罪種は増加した。

刑法犯少年 検挙・補導人員（R4とR5の比較）

刑法犯(罪種別)	令和4年	令和5年	前年比
少年総数	834	922	+88
凶悪犯	57	25	-32
殺人	6	6	±0
強盗	26	9	-17
放火	7	3	-4
不同意性交等	18	7	-11
粗暴犯	104	127	+23
暴行	35	26	-9
傷害	64	78	+14
脅迫	2	7	+5
恐喝	3	16	+13
窃盗犯	422	477	+55
自動車盗	0	2	+2
オートバイ盗	42	64	+22
自転車盗	122	172	+50
ひったくり	30	11	-19
車上ねらい	6	3	-3
部品ねらい	12	20	+8
万引き	146	127	-19
その他	64	78	+14
知能犯	18	20	+2
横領	1	2	+1
詐欺	15	14	-1
その他	2	4	2
風俗犯	39	31	-8
不同意わいせつ	25	18	-7
公然わいせつ	13	6	-7
その他	1	7	6
その他の刑法犯	194	242	+48
占有離脱物横領	98	106	+8
その他	96	136	+40
特殊詐欺	9	6	-3

特別法犯少年 検挙・補導人員（R4とR5の比較）

特別法犯(罪種別)	令和4年	令和5年	前年比
少年総数	194	259	+65
軽犯罪法	20	48	+28
大麻取締法	59	73	+14
覚醒剤取締法	10	12	+2
銃刀法	6	12	+6
児童買春・児童ポルノ法	16	36	+20
迷惑防止条例	44	38	-6
青少年保護育成条例	8	9	+1
その他	31	31	±0

刑法犯少年（学職別）検挙・補導人員（令和5年中）

